

つじ た こう いち **辻田 耕一** (68)

Profile

出身:埼玉県熊谷市

所属:商工振興課(タスパークホテル)

任期:R3.08.01~

協力隊になったきっかけ

勤めていたホテルを退職後、ホテルを中心とした経営コンサルタントをしていたが、 以前の職場から協力隊のお話をいただき、自分の経験が役に立つのならと応募したの がきっかけです。

【活動ミッション】 地域産業振興推進事業

地域産業の拠点であるタスパークホテルをホテルらしいホテルに再生し、 経営改善と賑わい創出を図る。

活動紹介 01

ホテル経営全般(和・洋レストラン、宴会、宿泊部門等の 運営)と地域活性化マネージャーとしての企画運営業務







ホテルの経営全般として、和・洋レストラン、ベーカリー、宴会、会員制フィットネスジム、温浴施設、会議室他の受託運営、宿泊部門の運営等にあたり、ホテルの経営を改善すべく、集客に繋がる面白い企画の立案、導入に取り組みました。また、地域活性化マネージャーとしてやまがたアルカディア観光局、置賜地域地場産業振興センター、長井商工会議所と連携しながら、地域創生の為の企画運営業務に取り組みました。例えば、展望レストランでのランチ&ディナーバイキング企画や、地元のお店と連携した麩のフレンチトーストや、三淵のはちみつを使った朝食など、地域の特産を活かした商品の提供にも取り組みました。

長井市のここが好き!



美味しい野菜

寺泉トマトや葉物野菜など新鮮でおいしい地元野菜が多いことです。一年を通じて美味しい野菜や果物が多くあり、食としての楽しみの一つになっていますが、自分よりそれらを送って受け取った家族や親戚、知人が喜んでくれるのが嬉しいです。

活動紹介 02

地域を代表するホテルとして、それにふさわしいホテルマン、 ホテルウーマンとしてのスタッフの意識改革、教育





全てのスタッフにホテルマンらしい教育を行い、育て上げ、お客様に気配りのできるサービスマンに育てることにも取り組んでいます。今年度は、JALの OG によるサービス研修を3か月にわたり実施しました。来年度も第二ステップとしての研修を実施の予定ですが、今後地域にインバウンド誘致の促進に際し対応できる人材の教育にも力を入れていきます。

今後の抱負

ホテルの理念(目指すところ)は、「美味しい料理、過ごしやすい客室の提供、そして皆さんに評価される気配りのサービス」です。多くの皆さんにタスパークホテルをご利用いただくことが、もっと楽しみになっていただけるような質の高いサービスを目指して、取り組んでいきます。これからも応援をよろしくお願いいたします。

隊員に質問

O. 無人島でlヵ月暮らすときlつだけ持って行くものは?

A. 暖かい無人島の場合:「火」又はチャッカマン

寒い無人島の場合 : 「テント」

暖かい無人島であれば食に対する準備があれば生きていけるため

寒い無人島では雨露しのげることが生きるために優先される事項だから。

O. 長井市に一つだけ何でも建つとしたら何がいい?

A.AI 関連の世界的企業の誘致

きれいな水があり、コンデンサーなどの精密機器の製作に欠かせない水が豊富にあるため。 それに伴い、従業員の確保のためのハウジングや商業施設なども充実して人口が増えるため。